



登別市立鷺別中学校 学校便り

【鷺別中学校区が目指す15歳の子ども像】

『受け入れ合い 支え合い 高め合う生徒』

～互いの考えや意見を尊重した発言・行動を目指して～

【鷺別中学校が育成を目指す資質・能力】

「表明力」「挑戦心」「協働性」

令和6年12月24日発行 第10号

学校評価 生徒・保護者アンケートを終えて ～「よりよい鷺中創り」のために～

今年度も、タブレットの持ち帰りによる学校評価の実施により、高い回収率（約92%）とスムーズな集計作業を進めることができています。前任校では60%弱の回収率でしたので、本校保護者の学校に対する参画意識の高さを数値から読み取れるとともに、信頼性の高い結果から分析を進めることができます。また、大きな労力を要する集計作業もフォームの活用により、学校の働き方改革（業務改善）に結びついており、大変ありがたく感じています。今後、集計結果や保護者の皆様からの意見や要望等に対し多面的に検討を重ね、分析・考察についてまとめたものについては、整理ができ次第、学校便り等でお知らせすることになります。お忙しい中、御協力いただきありがとうございます。

選択式評価項目については集計途中ですが、今年度は、昨年度までの経年比較（前年度・前々年度との比較）ではなく、三者比較（教職員・生徒・保護者の比較）を視点としたいと思っています。同じ内容の質問に対して、三者の意識の違いを分析・考察して、改善の方策を探っていく予定です。

私としては取り急ぎ、記述式の「よりよい鷺中を創る」ための学校に対する意見・要望に目を通させていただきました。昨年度同様、顕著に多かったのは、冬の寒さに対する設備・環境面に対する意見です。本校の校舎老朽化に伴う寒さに対する生徒の健康・安全面を心配されての意見が大半です。これら予算が関わる設備・環境面については、学校だけで解決できるものではありませんので、昨年度の学校評価を受け、これまで学校運営協議会委員の皆さまにも御意見をいただき、修繕等の要望を市の教育委員会に伝えてきました。生徒玄関のストーブ設置や廊下の気温低下対策などの対応を進めてきましたが、引き続き教育委員会と連携を図りながら、少しでも生徒にとって快適な生活環境に改善でき

るよう努めていきたいと思っています。

上記以外にも、多くの保護者の皆様から、学習指導や生徒指導への取組に対し意見をいただいています。学校の対応に係る厳しいコメントの多くは、学校に対する期待と真摯に受け止め、教職員で共有しながら改善に努めていきたいと思っています。

一方、「保護者にとって普段知ることができない学校での姿を教えていただけることは大変嬉しく、細やかに生徒たちを見てくださっているのだなと安心に繋がっています。」「一人ひとりに目をかけるのは非常に大変なことと思いますが、子供の状況を気にかけてくださり感謝しています。」といった今後の励みとなる心温まる言葉もいただいています。また、「家庭と地域と学校の連携を大事にして、子どもたちにとって一番いい方法を皆で考えられるような環境づくりが大切だと思います。」という今後の学校経営で大切な視点についても改めて御示唆いただきました。これらの言葉をしっかりと心に留め、今後も鷺別中ならではの特色ある教育活動を推進していきたいと思っておりますので、保護者の皆さまの御理解と御協力をお願いいたします。

（校長 横山 康彦）

〈冬季休業を迎えるにあたり〉

本日、2学期の終業式を迎えました。これまで生徒たちに大きな事故等もなく、元気に登校することができたのも、健康や安全管理に御協力いただいている保護者の皆さまや温かく見守り続けていただいている地域の皆さまのお力添えのおかげと心より感謝申し上げます。

明日からの冬季休業におきましても、お子さんの健康管理の継続と心のエネルギーをしっかりと充電し、生徒一人一人にとって充実した冬休みになることを願っています。

よいお年をお迎えください。



国語科・運動部の入賞報告 11月掲載の続き

【国語科】

第43全国中学生人権作文コンテスト

室蘭地区大会最優秀賞「人権侵害とは」 ■■■さん
// 奨励賞 「障害を持つ人へ」 ■■■さん
// 奨励賞 「障害を理由とする偏見や差別」 ■■■さん

第52回中学生作文コンクール

入選 ■■■さん・■■■さん・■■■さん
■■■さん・■■■さん・■■■さん
■■■さん・■■■さん・■■■さん
■■■さん・■■■さん

【運動部】 ※入賞のみ紹介します。

バドミントン

西胆振中学校新人バドミントン大会

男子ダブルス 優勝 ■■■さん・■■■さん
女子シングルス 準優勝 ■■■さん

胆振中学校新人バドミントン大会

男子ダブルス 準優勝 ■■■さん・■■■さん
女子シングルス 3位 ■■■さん

北海道新人バドミントン選手権室蘭地区予選

男子ダブルス 準優勝 ■■■さん・■■■さん

→ 個人ダブルス(1/10)旭川市開催の北海道新人選手権へ出場

ソフトテニス(登別地域クラブ)

北海道中学生インドアソフトテニス西胆振予選会

男子ダブルス 準優勝 ■■■さん・■■■さん
女子ダブルス 準優勝 ■■■さん・■■■さん
女子シングルス 3位 ■■■さん

胆振大会新人戦大会

男子ダブルス 準優勝 ■■■さん・■■■さん
男子シングルス 3位 ■■■さん

→ 個人ダブルス(12/26)札幌市開催の北海道選手権へ出場

→ 個人シングルス(1/8)砂川市開催の北海道選手権へ出場

サッカー(登別地域クラブ)

第4回室蘭地区U14 新人大会 U14の部 優勝

第8回道南ブロックユース(U14) サッカー大会 優勝

人権作文コンテスト室蘭地区大会の表彰 12.11



本校から3名の生徒(上欄で紹介)が入賞し、室蘭人権擁護委員の方々が来校され、校長室にて直接表彰状と副賞が本人たちへ手渡されました。

租税教室(3年生社会) 11.22



室蘭税務署から講師の方をお招きし、租税について学びました。税金の仕組みについて考えるグループ学習では意見を出し合いながら一生懸命取り組んでいました。

姉妹都市(宮城県白石市)交流 11.26-27



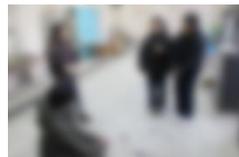
生徒会から■■■さんと■■■さんが本校を代表して、登別市姉妹都市事業交流のため白石市を訪問してきました。登別代表として「ふるさと登別」や「鷺別中学校」のことを立派に紹介できたようです。本日の終業式では全校生徒へ学んできたことや感じてきたことを発表しました。



2年生上級学校訪問

12.4-6

2年生ではキャリア学習の一環として、日本工学院での体験学習を行ってきました。情報システム、自動車整備、CGデザイナー、建築、ホテルの5学科に分かれ各自選択した授業を体験しました。上級学校の雰囲気を感じ取る貴重な体験となりました。



体験の様子2年3組



お悩みの時・相談窓口があります

～相談したいけど、相談しづらい、そんな時～

○登別市の専門相談員が応じます。 85-0085

メールアドレス: tsunagu@city.noboribetsu.lg.jp

○子ども相談支援センター 0120-3882-56

○24時間子供 SOSダイヤル(毎日24時間対応)

0120-0-78310

○北海道いのちの電話 011-231-4343

○こころの電話相談 北海道立精神保健福祉センター

平日9:00-21:00 土日10:00-16:00

0570-064-556

※別紙にて北海道教育委員会発行の「ほっかいどうライン相談」のリーフレットを、先日20日(金)にさくらメールで添付配信しています。

学校閉庁日のお知らせ

12/29～1/3(年末・年始)

この期間は、登別市内すべての公立小中学校で学校が閉鎖されます(部活動も一斉停止)。

緊急の連絡がある場合の連絡先は、登別市役所(85-2111)へお願いします。また、冬休み中、学校の電話対応(12/25-1/13の平日)は、8:00-16:30とさせていただきます。

※上記以外の時間は、留守番電話となります。御理解と御協力のほど、よろしくお願いいたします。